

株式会社タムラ製作所

2008年3月期 中間決算概要

2007年 11月9日



1. タムラ製作所のご紹介
2. 2008年3月期中間決算概要
3. 2008年3月期通期業績予想

1. タムラ製作所のご紹介

会社概況 (2007年3月31日現在)

資本金: 11,829百万円
連結従業員数: 7,247名
連結売上高: 84,172百万円
東証一部上場
代表取締役社長: 田村直樹

日本(本社: 東京都練馬区)

- ・売上高: 40,908百万円
- ・従業員数: 1,217名

ヨーロッパ

- ・売上高: 6,096百万円
- ・従業員数: 213名

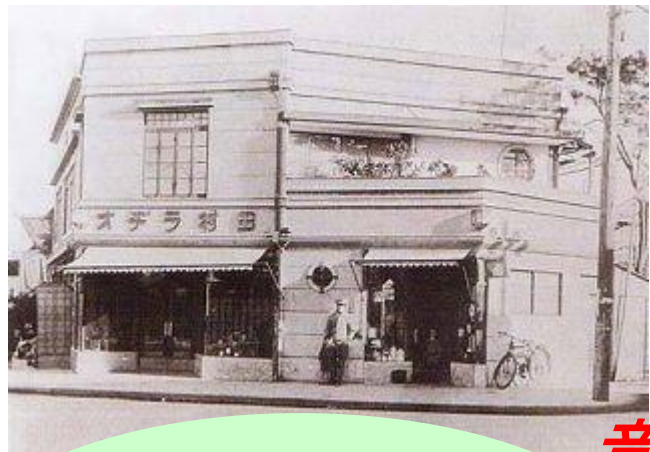
南北アメリカ

- ・売上高: 2,777百万円
- ・従業員数: 238名

アジア

- ・売上高: 34,389百万円
- ・従業員数: 5,579名

今年タムラ製作所は
創業83周年を迎えました



1924年創業
「田村ラジオ商会」

■1924～
ラジオ、蓄音機の
製作・販売

音を極める！

■1930～
トランスの自作化



トランス

トランスを極める!

電子部品関連

AC ADAPTOR



PCW Series

ADSL splitter



Large transformer/reactor



GAT Series



Inverters

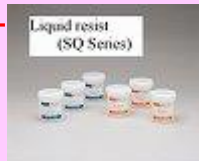
■1956～ 電源装置

■1994～ 圧電トランス

電子化学材料 はんだ付装置関連

接合技術を極める!

Liquid resist
(SQ Series)



Soldering system



■1956～ フラックス

■1961～ レジストインク

■1968～ はんだ付装置

情報機器関連

いい音(信号)を極める!



Digital control
/ Analog console
(ADX-8000)



Wireless LAN
access point

■1961～ 音声調整卓

■1976～ 伝送監視装置

身近な家電製品、モバイル製品から、OA機器、さらには産業用ロボットや宇宙開発事業まで、幅広い場面で活躍しています

製品

トランス



コイル・リアクタ



電源機器



ACアダプタ・ チャージャ



セラミック



市場

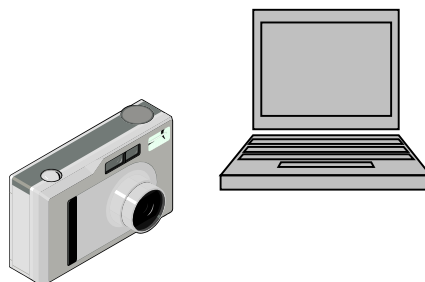
AV



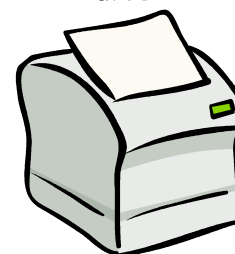
家電・住宅



情報通信



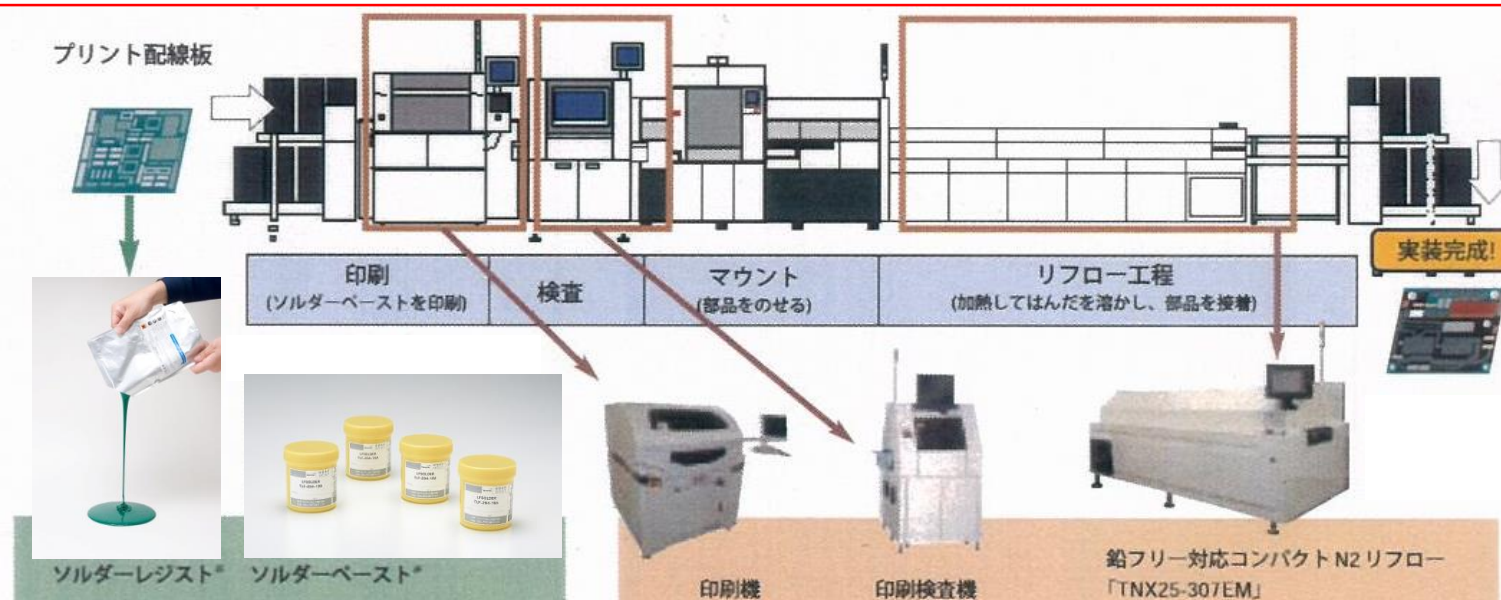
OA機器



産業機械



材料から装置まで、幅広いラインナップで トータルソリューションをご提案いたします



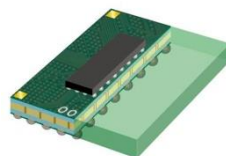
電子化学材料関連

はんだ付け関連材料

- ・ソルダーペースト
 - ・導電性接着剤
 - ・フラックス
- 一般用
半導体パッケージ用

プリント配線板関連材料

- ・ソルダーレジスト
- ・層間絶縁材料
- ・プリフラックス



はんだ付け装置関連

リフローはんだ付け装置

ウェーブはんだ付け装置

その他

- ・はんだ印刷機
- ・はんだ印刷検査機
- ・スプレーフラクサー

創業以来高い実績を誇る放送機器分野、ユビキタスネットワークを実現する情報通信分野などで、他社の追随を許さない製品を提供

サウンド

デジタル音声卓



ネットワーク

ネットワーク
監視装置



かんたんテレビ電話機



アメニティ

各種OEM製品

[トーキングエイド]



ワイヤレス

ワイヤレスマイクロ
ホンシステム



駅用マイクロホン
システム



●▲本社 / 東京事業所



■ 埼玉事業所



■ 株式会社新潟タムラ製作所



● 株式会社東北タムラ製作所



● タムラ化研株式会社



■ 若柳電子工業株式会社



● タムラ化研株式会社 児玉工場



● 株式会社タムラFAシステム

● 名古屋営業所

■ 西日本営業所

● 福岡営業所

● タムラ化研(株) 鈴鹿工場

■ 安全電具株式会社



■ 株式会社会津タムラ製作所



■ タムラ精工株式会社



● 株式会社タムラ流通センター



■ 株式会社群馬タムラ製作所

- [凡例]
- : 電子部品事業
 - : 電子化学材料・はんだ付装置事業
 - ▲: 情報機器事業
 - : 共通部門



■ タムラ・ヨーロッパ リミテッド



● タムラ化研(英国) 株式会社

■ タムラ・ヨーロッパ リミテッド
ノルディック支店

■ タムラ・ヨーロッパ リミテッド
チェコ支店



● 同和タムラ化研株式会社

■ 株式会社韓国タムラ



■ タムラ コーポレーショ
ン オブ アメリカ

● タムラ化研(アメリカ)
株式会社

■ タムラ電子(タイランド)
株式会社



■ タムラ電子(マレーシア)
株式会社

● タムラ化研(マレーシア)
株式会社

● タムラ化研シンガポール
株式会社

● タムラマシナリーシンガ
ポール株式会社

■ タムラ電子(メキシコ)
株式会社

■ テレパート・タムラ



■ 田村電子(深セン)
有限公司



■ 田村電子(惠州)
有限公司

■ 田村電子(香港)
有限公司

● 大豊電研(香港)
有限公司

● 大豊電研科技(東莞)
有限公司



● 大豊電化工業(股)有限公司
(台湾)

■ 田村科技(股)有限公司(台湾)

● 上海祥楽田村電化工業有限公司

● 田村自動化系統(上海)有限公司

■ 田村電子(上海)有限公司

■ 田村電子(南京)有限公司

■ 合肥華耀田村電氣有限公司

■ 田村精工電子(常熟)
有限公司

【凡例】 ■: 電子部品事業
●: 電子化学材料・はんだ付装置事業

2. 2008年3月期中間決算概要

増収・増益 (営業・経常・税前・純利益)

07上 期中平均実績為替レート: \$1= 119円 46銭

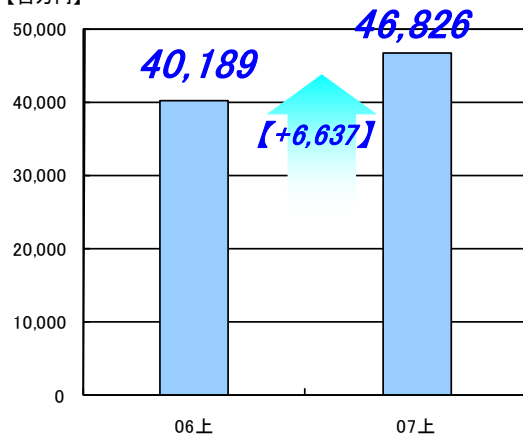
07上 期中平均社内為替レート: \$1= 118円 51銭

【百万円】

	06上	07上	対前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	40,189	46,826	6,637	16.5%
営業利益	2,245	2,372	127	5.7%
営業外損益	△ 198	△ 55	143	
経常利益	2,047	2,317	270	13.2%
特別損益	△ 804	△ 493	311	
税引前利益	1,242	1,824	581	46.9%
中間純利益	833	1,212	379	45.5%

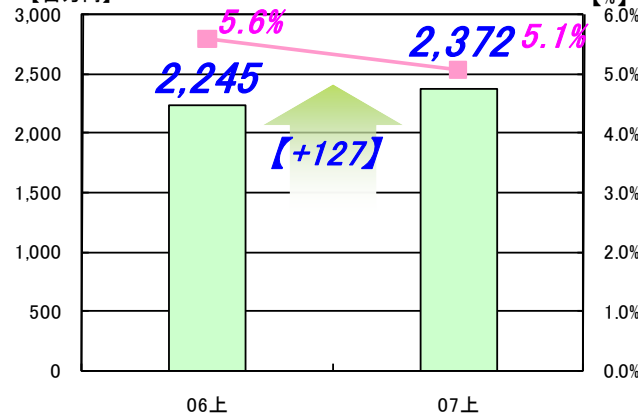
売上高

【百万円】



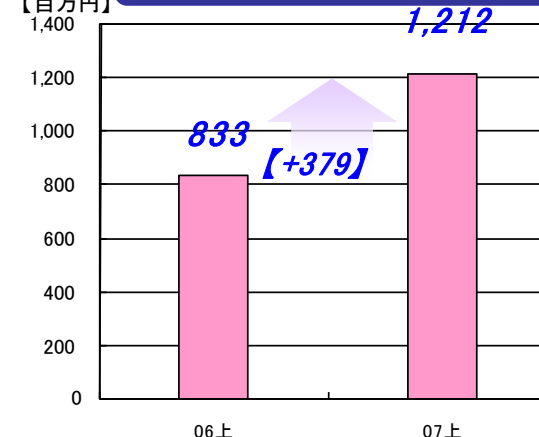
営業利益・利益率

【百万円】



中間純利益

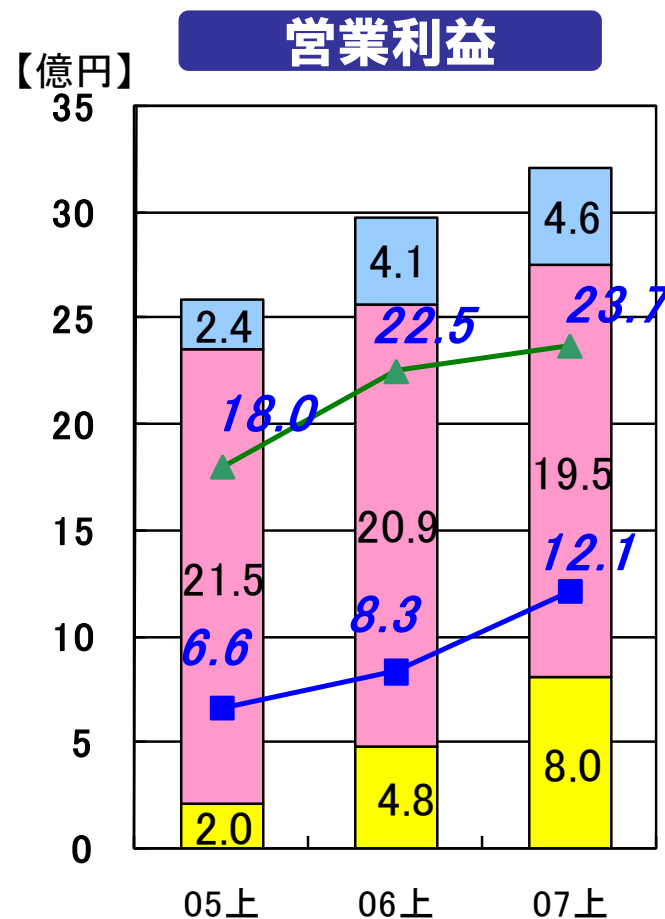
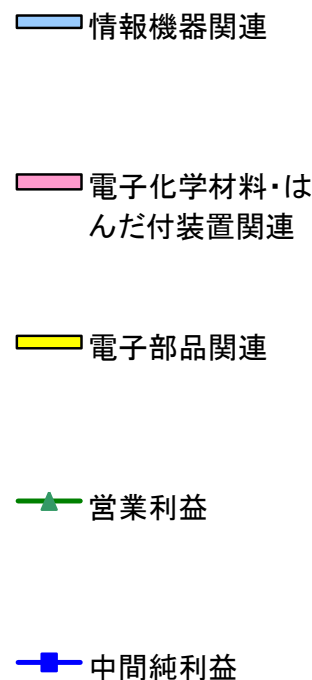
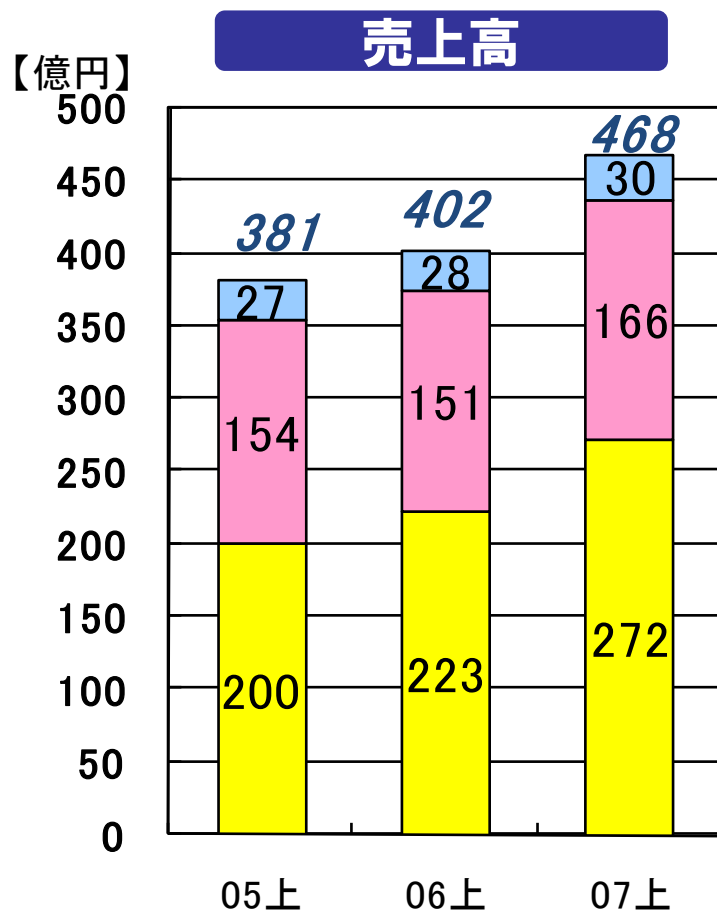
【百万円】



電子部品:好調な市場環境を背景に、大幅に増収増益

電子化学材料・はんだ付装置:売上は増加するも、厳しい市場環境もあり利益はダウン

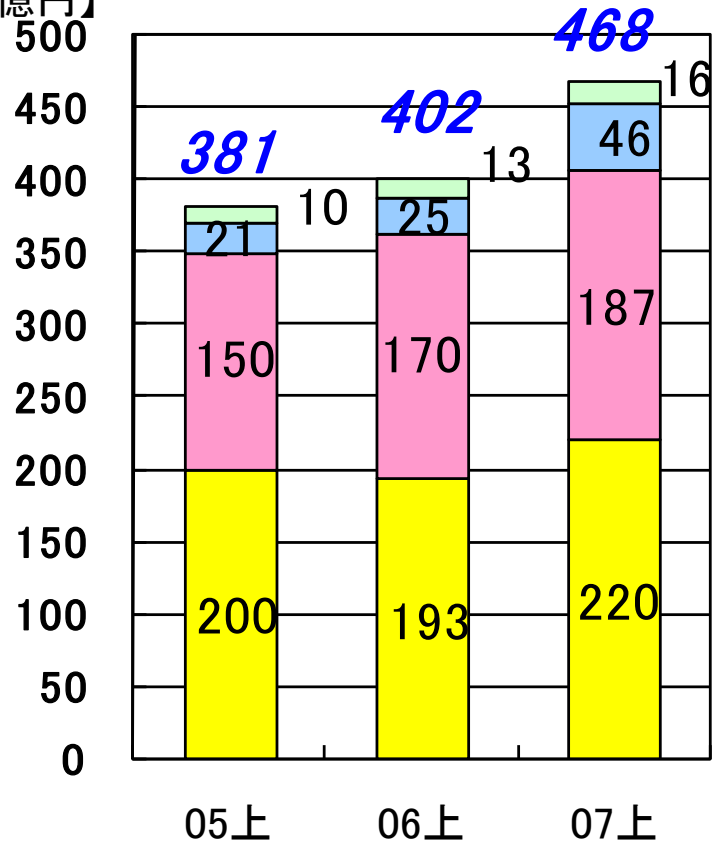
情報機器:新製品の投入や事業改革により、収益性も安定し堅調



アジアは中国を中心に好調な市場を背景に売上・利益とも大幅増
ヨーロッパも景気拡大を背景に拡販も進み大幅増収、黒字へ転換

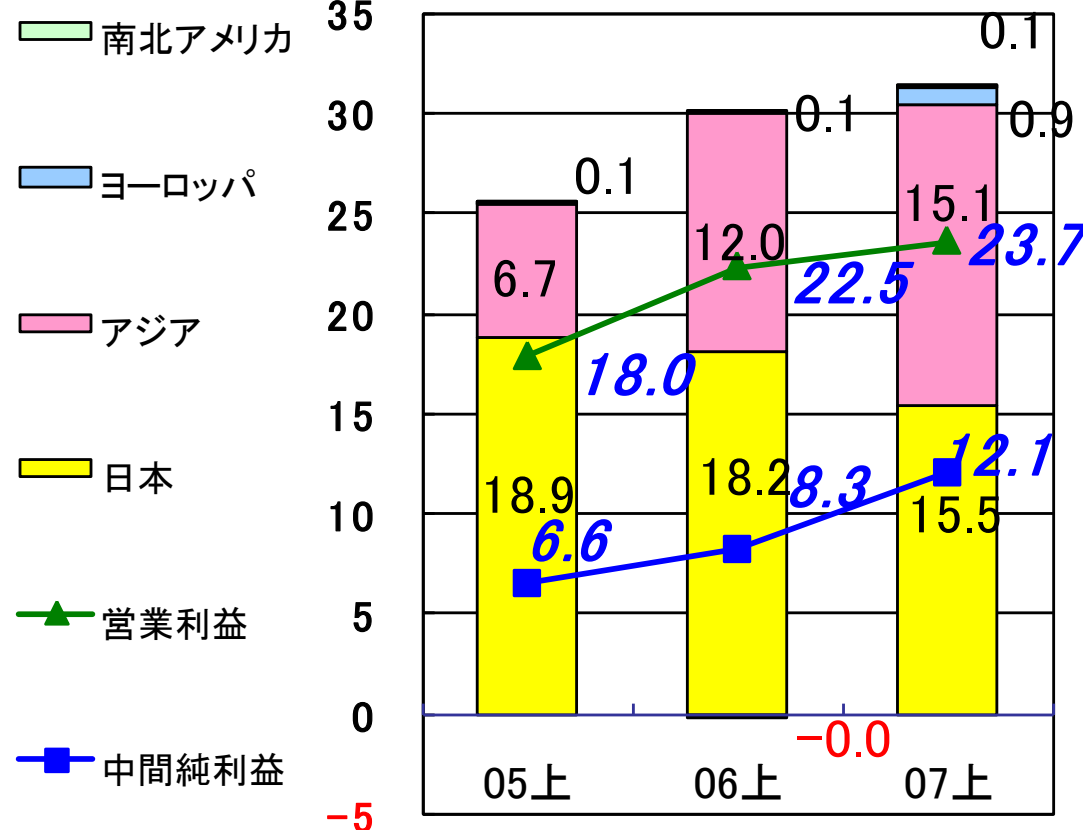
売上高

【億円】



営業利益

【億円】

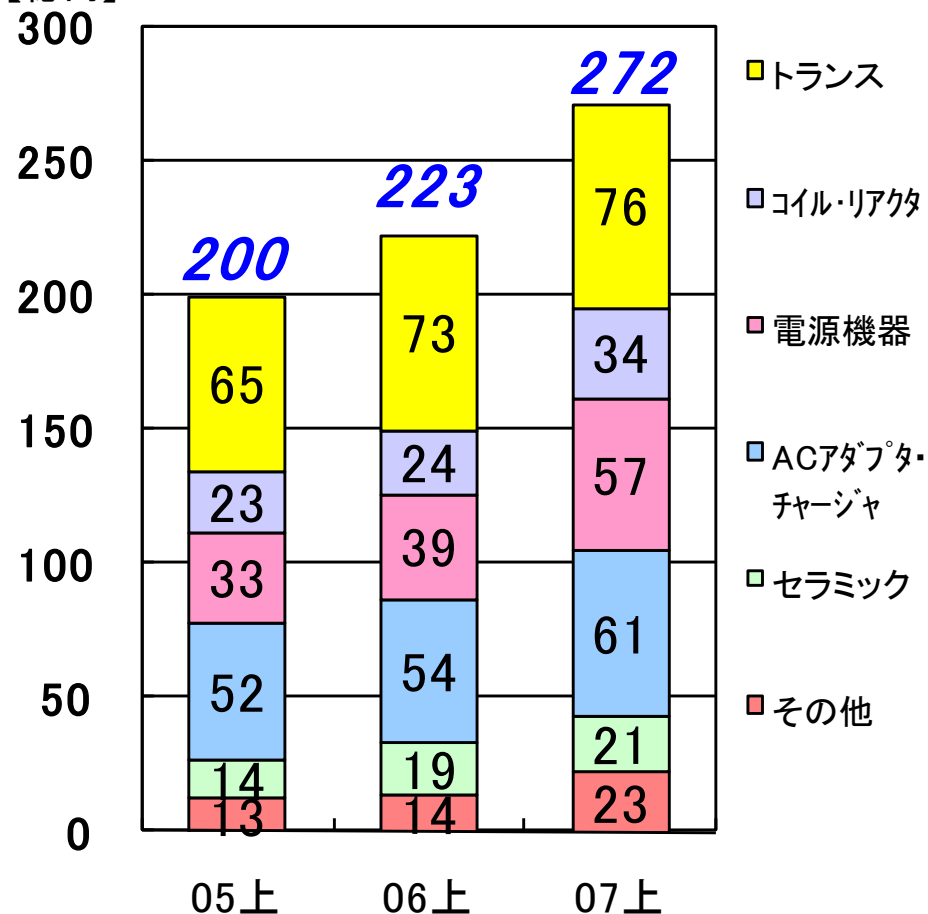


製品別：アダプタ・チャージャ、電源等を中心に全般的に好調

市場別：家電・住宅市場において、電動工具用チャージャが大幅に伸長、産業機器向け部品も引き続き、堅調

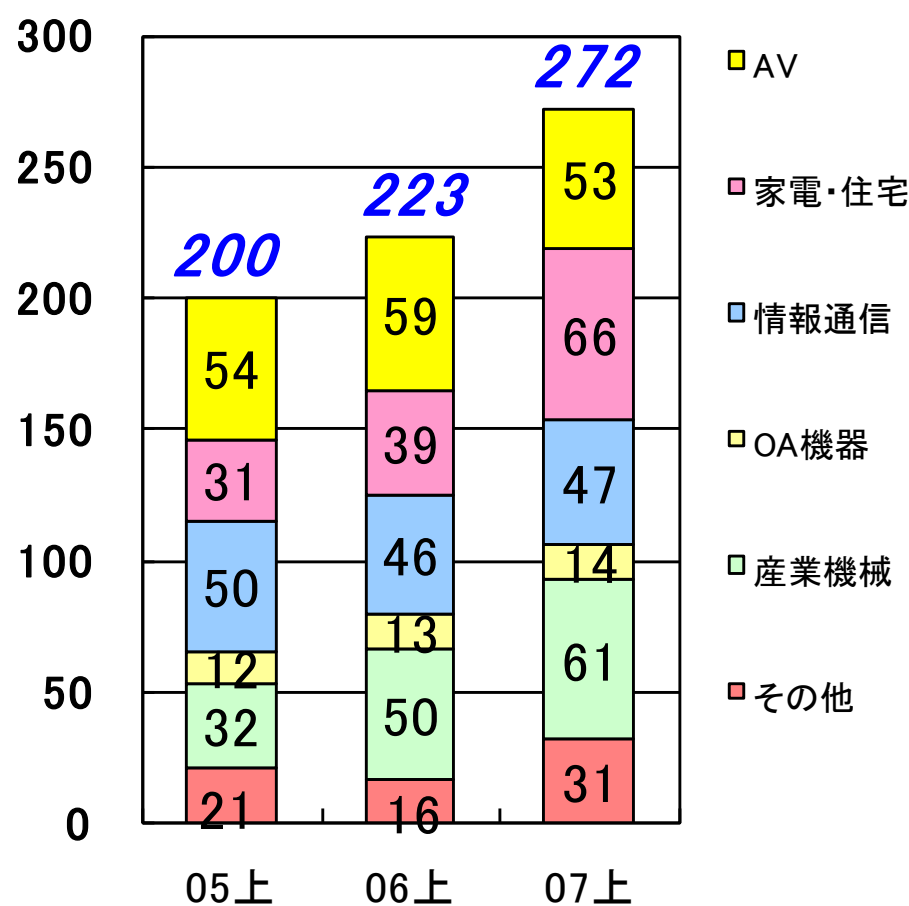
製品別 売上高

【億円】

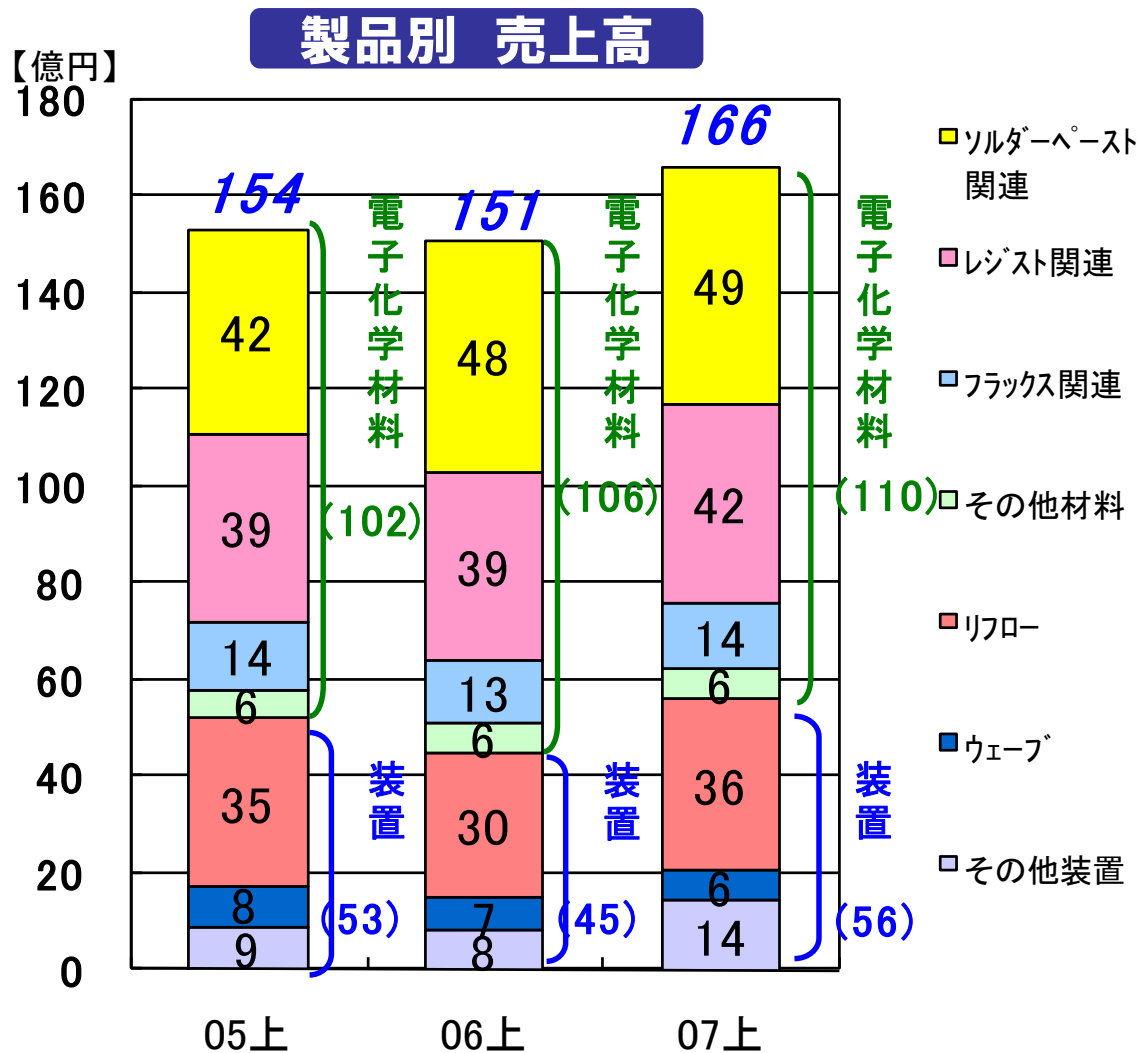


市場別 売上高

【億円】



半導体関連において一部、材料関連で調整は入ったものの、
はんだ付装置は台湾EMSメーカーなどの海外展開も成果があり、増収



◆「薄く」「軽く」「曲げられる」
フレキシブル基板向け
層間絶縁材料の
ラインナップ拡充

電子機器の小型化が進む中、
需要が拡大するフレキシブル
基板市場へ拡販強化

New



プリプレグタイプ
GBR-EZ78



フィルムタイプ
FBR-EZ77

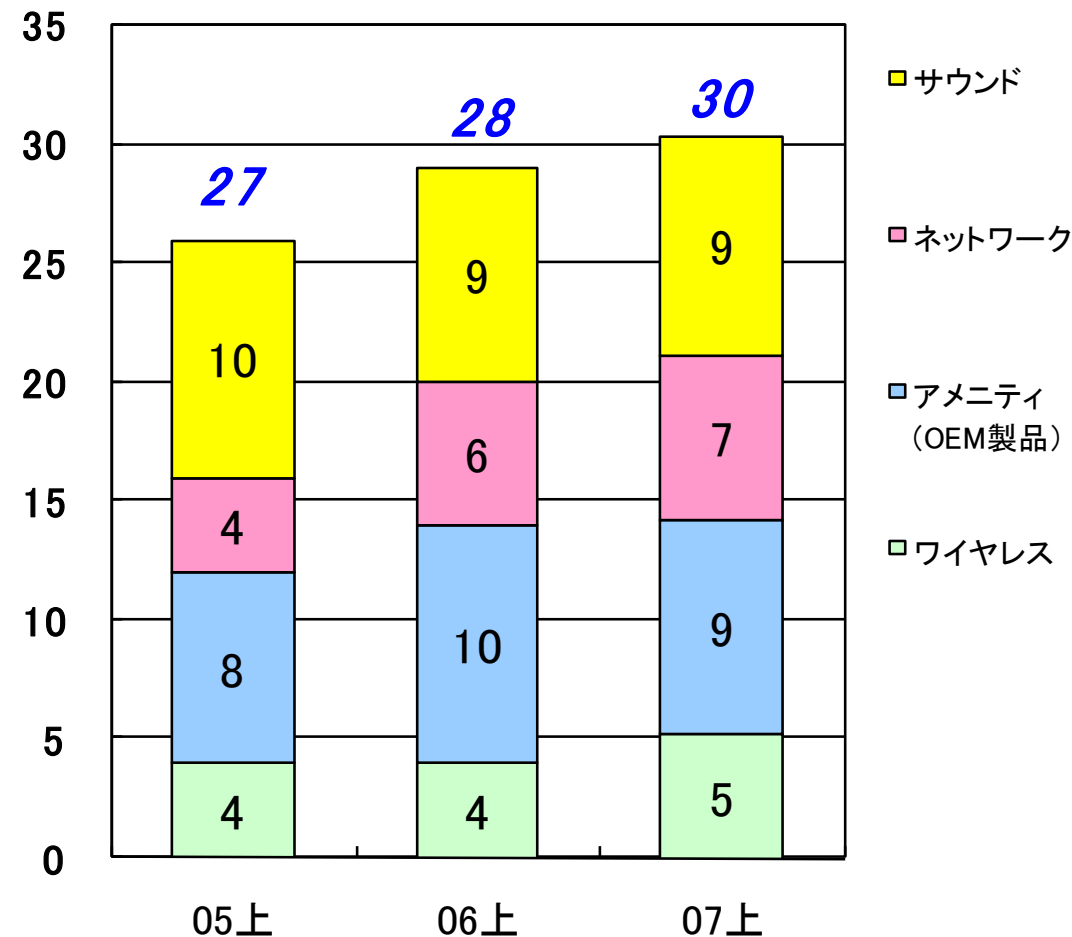


RCCタイプ
CBR-EZ78

通信事業者向けインフラ装置の更新需要、
音声卓の海外展開、ワイヤレスインカムの大型受注もあり、堅調に伸長

市場別 売上高

【億円】



◆デジタル音声卓「AMQシリーズ」
ラインナップ拡充で
韓国三大ネットワークへの展開成功

2007年発売

AMQ1100

-コンパクトボディ
に多機能とユーザ
ビリティを実現



New

2006年発売

AMQ7700

-世界最大級のミキシング
を実現



2005年発売

AMQ5500

-地上テレビ放送デジタル化
に向け地方局を中心に展開



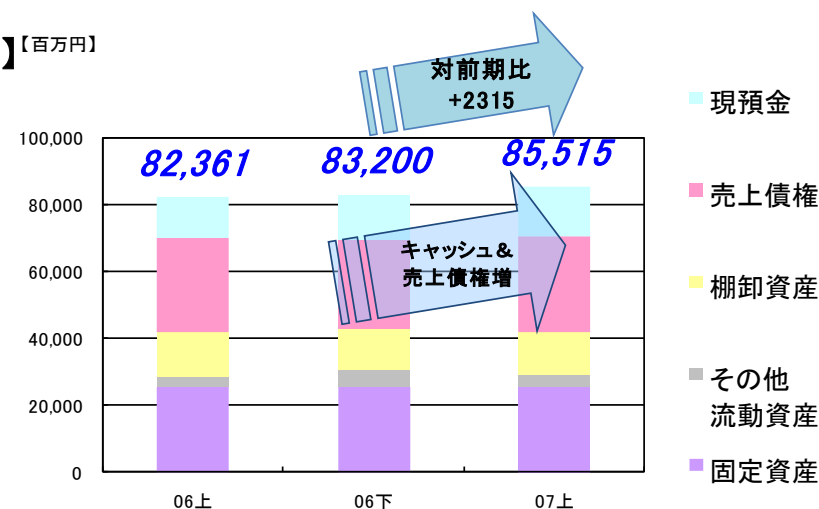
財務体質さらなる強化

- 戦略事業資金(現預金)確保 -

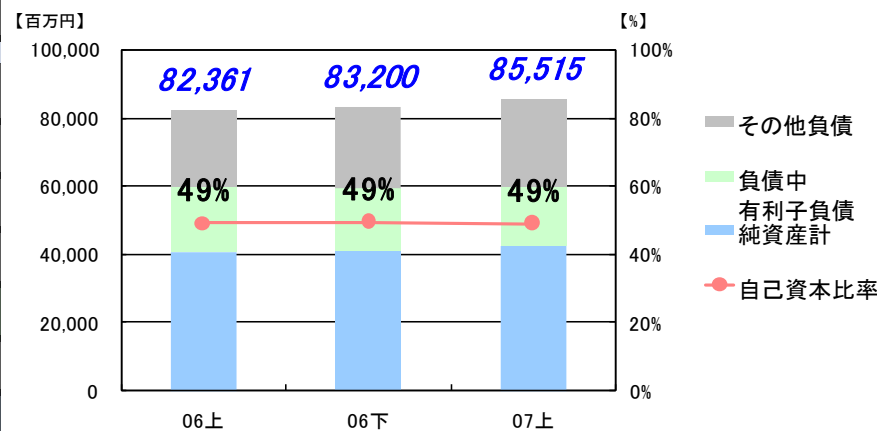
【百万円】【百万円】

	06上	06下	07上	対前期 増減
流動資産	56,758	57,470	60,043	2,573
(現預金)	12,160	13,474	14,924	1,450
(売上債権)	28,458	26,778	28,611	1,833
(棚卸資産)	12,912	12,211	12,893	682
(その他流動資産)	3,228	5,007	3,615	△ 1,392
固定資産	25,602	25,729	25,471	△ 258
(有形固定資産)	16,670	17,483	17,910	427
(無形固定資産)	1,141	1,470	1,555	85
(投資、その他)	7,790	6,776	6,005	△ 771
資産合計	82,361	83,200	85,515	2,315
流動負債	30,632	25,757	27,833	2,076
(仕入債務)	13,428	15,085	16,413	1,328
(その他流動負債)	17,204	10,672	11,420	748
固定負債	11,204	16,302	15,291	△ 1,011
(有利子負債)	19,381	18,325	17,375	△ 950
負債計	41,837	42,060	43,124	1,064
純資産合計	40,524	41,140	42,390	1,250
負債・純資産合計	82,361	83,200	85,515	2,315

資産



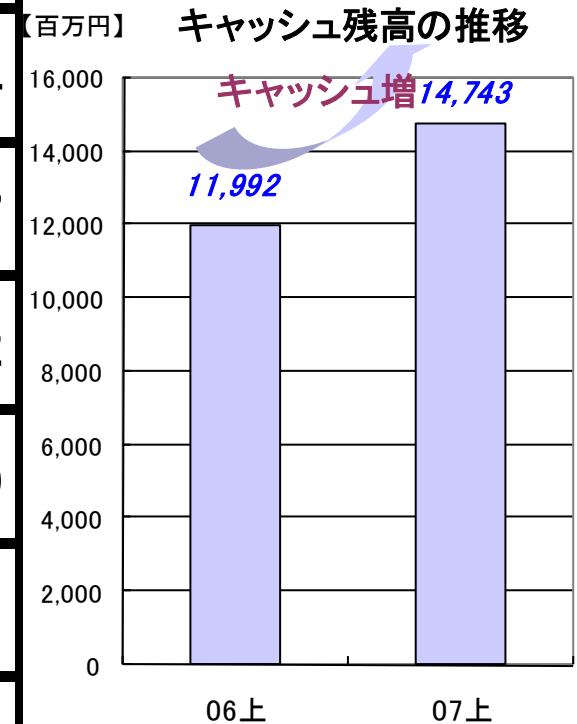
負債・純資産



営業CFが増加→キャッシュ残高の増加→戦略的投資へ

【百万円】

	06上	07上	増減
営業活動による キャッシュフロー	△ 882	1,822	2,704
投資活動による キャッシュフロー	△ 620	△ 32	587
フリーキャッシュフロー	△ 1,502	1,790	3,292
財務活動による キャッシュフロー	1,459	△ 1,350	△ 2,809
キャッシュの増減	△ 22	598	621
新規連結子会社の 期首キャッシュ残高	3	796	792
キャッシュの残高	11,992	14,743	2,750



3. 2008年3月期通期業績予想

新中期経営計画(*T's POWER!*)初年度 収益性の向上を最優先に更なる増収・増益を目指す

損益予想

【百万円】

	07/3	08/3 (予想)	対前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	84,172	91,000	6,828	8.1%
営業利益	4,224	4,800	576	13.6%
経常利益	3,896	4,500	604	15.5%
当期純利益	1,557	2,200	643	41.3%

ROA・ROE

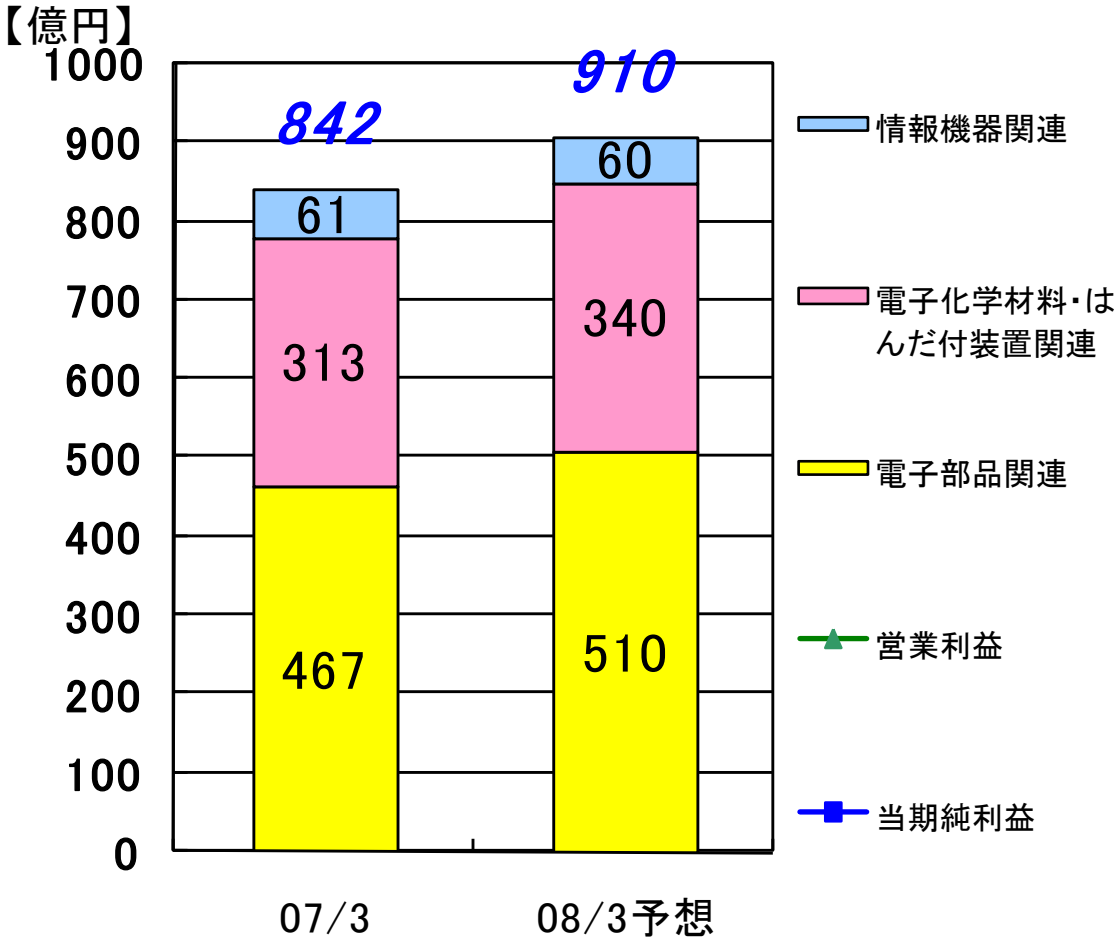
ROA	1.9%	2.5%
ROE	3.8%	5.0%

08下 計画為替レート \$1 = 115円

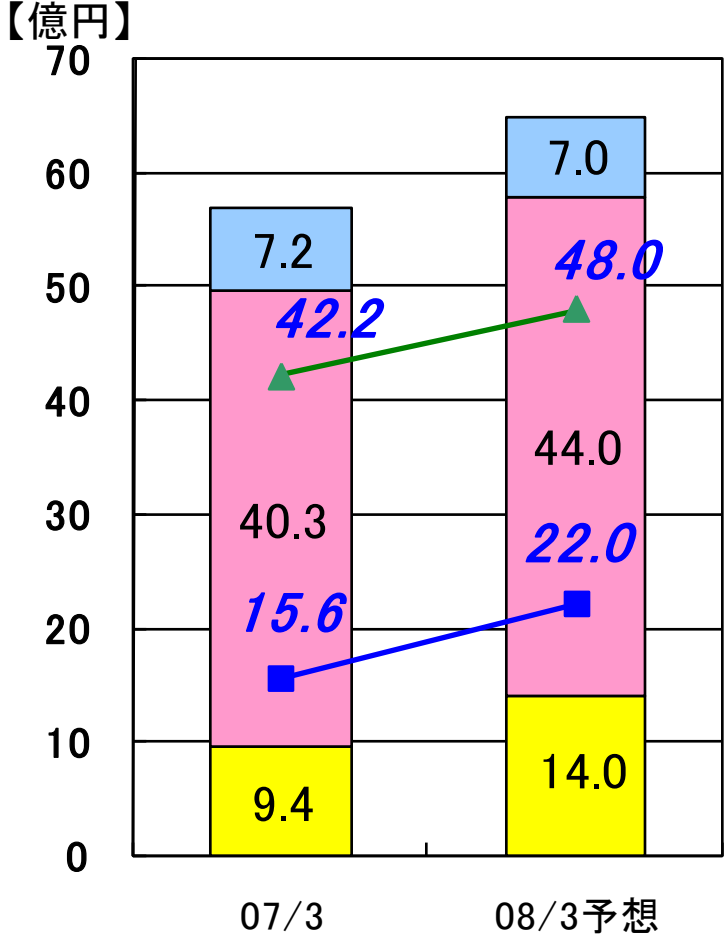
事業部門別の売上高・利益の見通し

好調な電子部品関連事業、攻めの電子化学材料・はんだ付装置事業、
堅調な情報機器関連事業と全事業の総合力で売上・利益を拡大

売上高

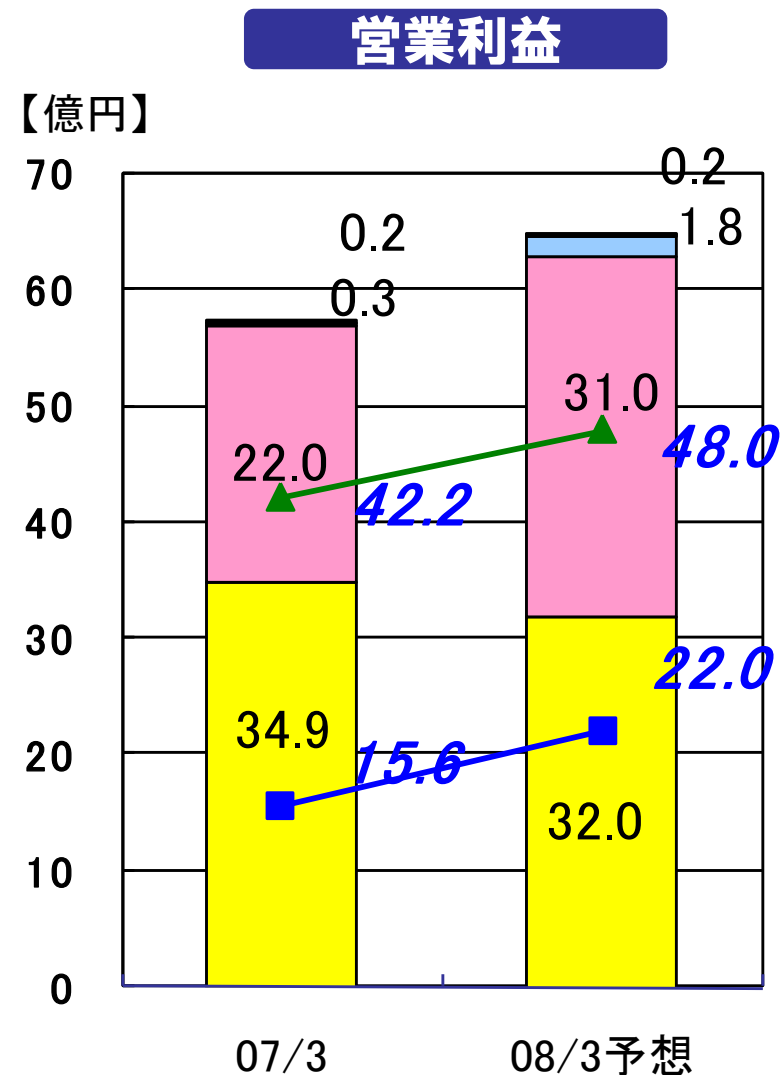
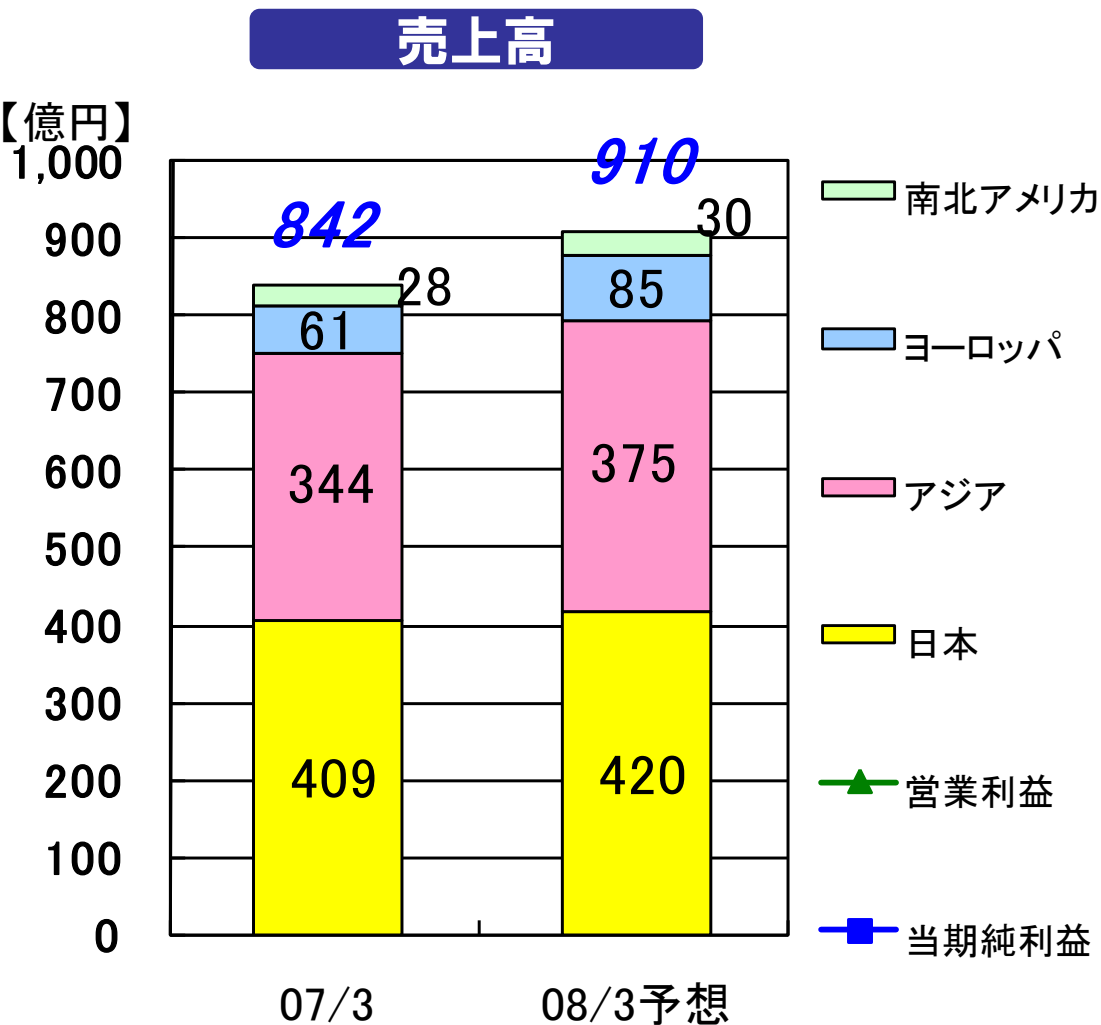


営業利益



営業利益
当期純利益

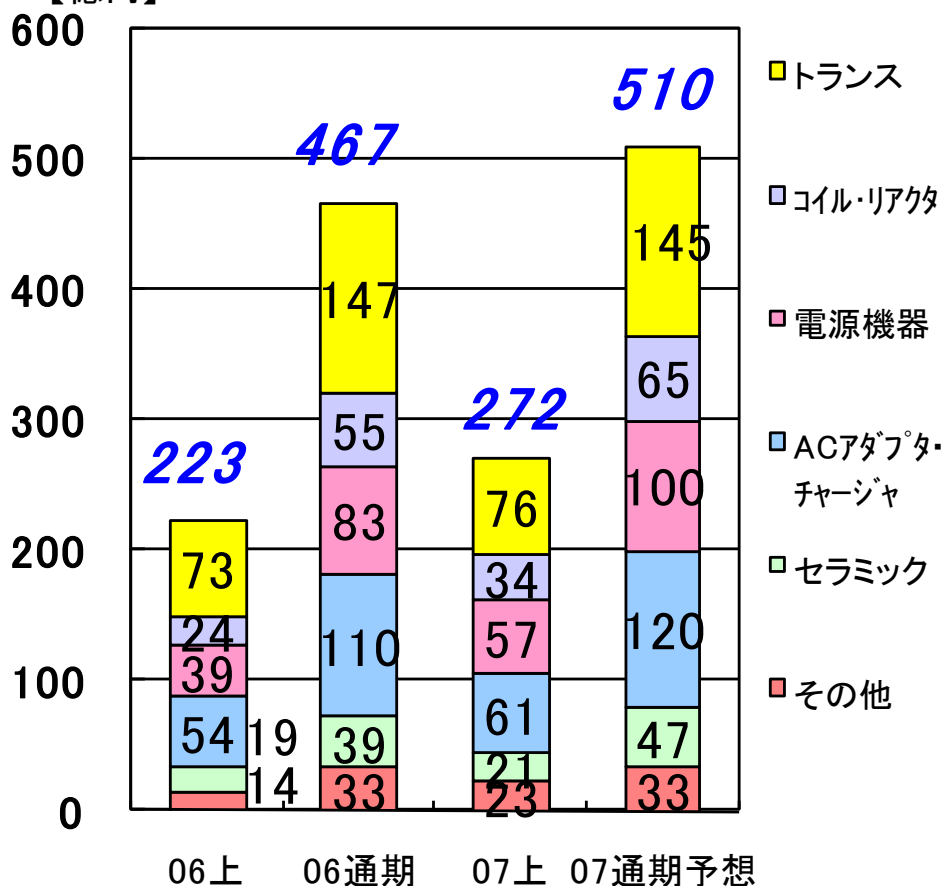
グローバル展開の強化、アジアを中心に海外市場における収益性向上



- 戦略事業である圧電セラミック事業の新工場における増産マネジメントの確立
- 産業機械をはじめとした戦略市場の強化・拡大による更なる収益性の向上
- 商品の低価格化、原材料高騰など厳しい市場環境へのリスクマネジメント強化

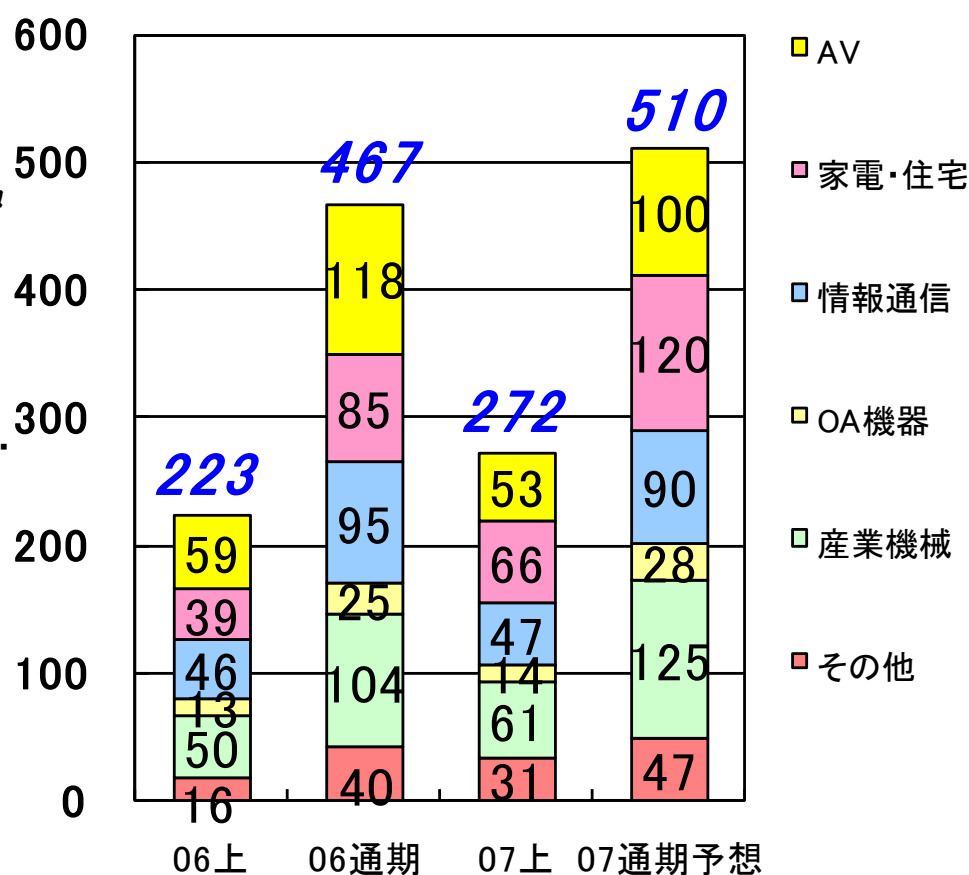
製品別 売上高

【億円】



市場別 売上高

【億円】

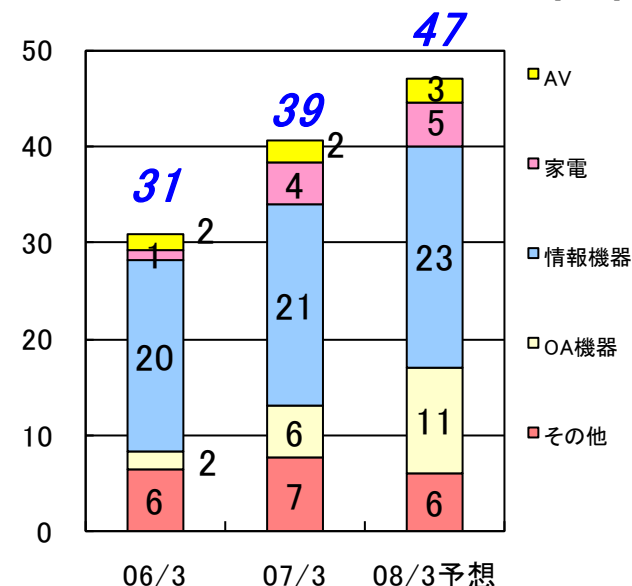


◆戦略事業であるセラミック事業において 市場拡大・拡販・生産体制の強化を推進

- ①液晶TV向け圧電インバータ
電源とインバータを一体化した新方式(ダイレクト駆動)の提案により、新規顧客への参入を展開中
- ②プリンタ向け高圧用圧電トランス
プリンタ市場への投入も堅調に進み、本格増産体制へシフト
また、平行して水平展開による拡販を展開中

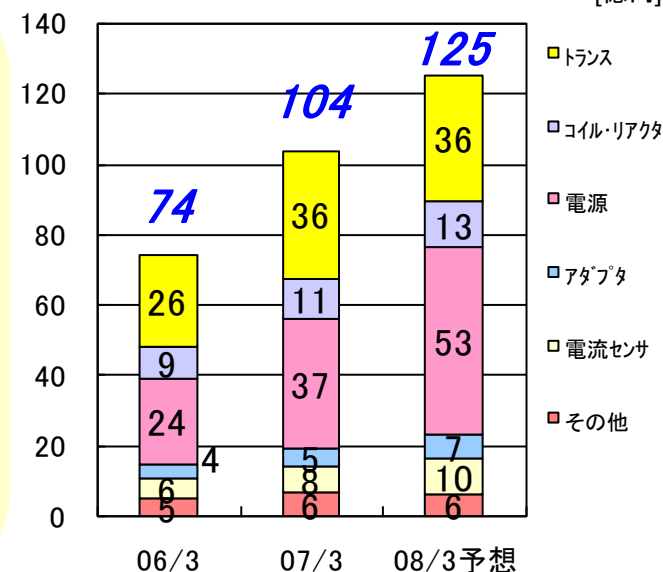
【セラミック事業 市場別売上高推移】

[億円]



【産業機器事業 製品別売上高推移】

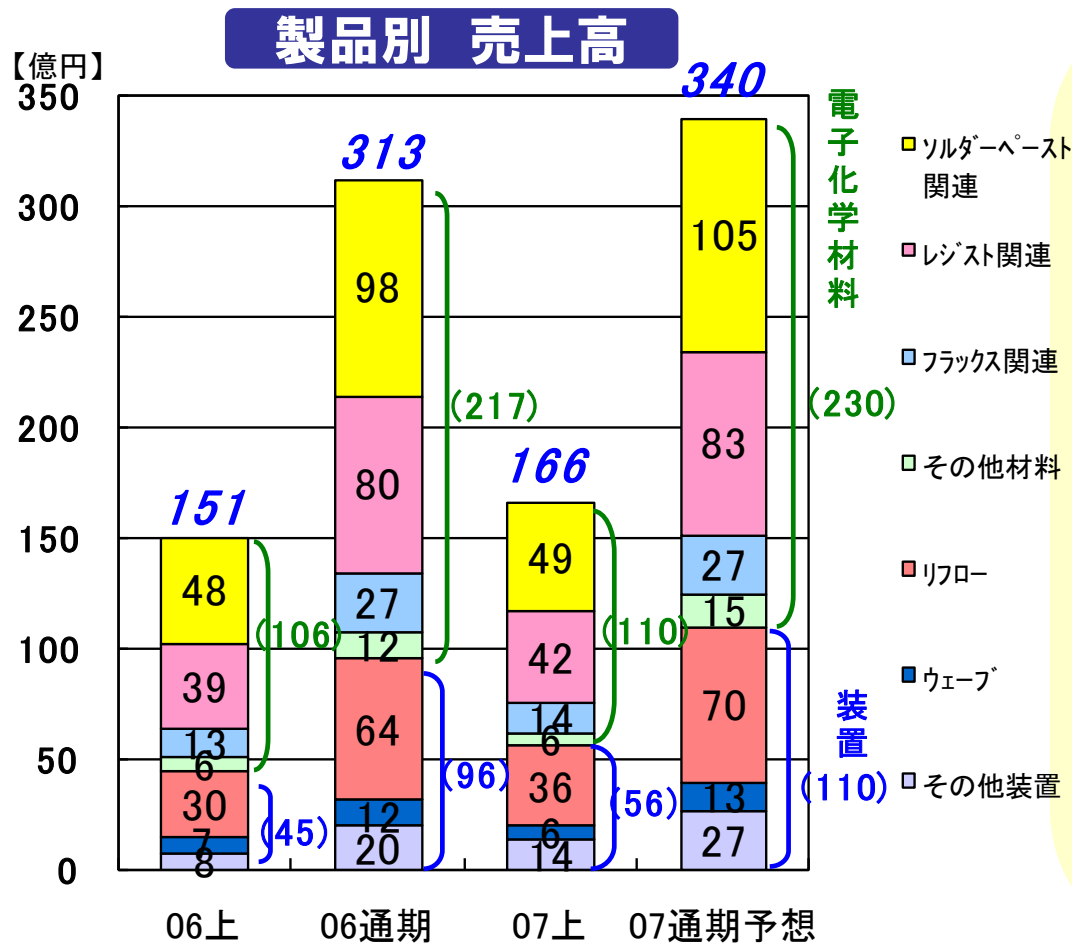
[億円]



◆産機向け電子部品の海外展開を強化

- ①トランス、コイル・リアクタ、電源
NC・工作機械分野を中心に引き続き好調に推移、更なる拡大へ向け顧客ニーズに対応した製品開発を推進
- ②電流センサ
日本・アジアのインバータ市場・モーター制御・UPS市場向けに更なる拡販を展開中

- (錫・銀など)原材料高騰など厳しい市場環境へのリスクマネジメント強化
- 進化する鉛フリー市場ニーズにマッチした新製品の早期市場投入
- 材料～実装技術のトータル・ソリューションを生かした拡販強化
- はんだ付装置事業における競争力強化、グローバル展開の促進



【電子化学材料】

◆車載市場への拡販

鉛フリー化に向けたソルダペーストの承認取得は進み、更なる顧客獲得へ注力

◆薄型TV市場に注力

薄型テレビ向け鉛フリーソルダペーストの新製品開発に注力、承認獲得を目指す

◆成長する半導体市場向け製品の強化

鉛フリー化など進化・成長する半導体市場へ更なる高性能製品の投入を行い、拡販を目指す

【はんだ付け装置】

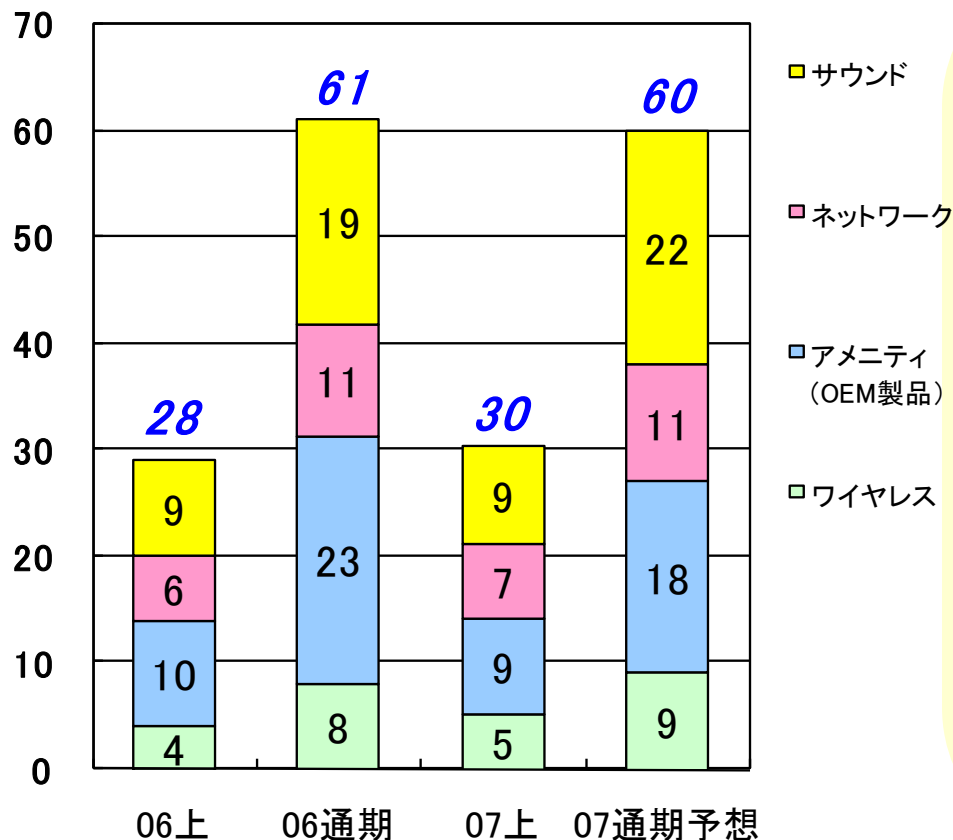
◆海外EMSメーカーへの拡販へ注力

リフロー装置を中心に台湾・中国などのEMSメーカーへの積極的な拡販を目指す

- 放送機器関連事業の国内地方局・海外への拡販強化
- 更なる収益性向上へ向けた構造改革を積極的に推進

市場別 売上高

【億円】



情報機器事業 トピックス

◆ デジタル音声卓の新製品:「AMQ」1100
国内地上デジタル向け・海外市場へ積極投入

国内の地上デジタル放送への完全移行をはじめ、韓国・中国などへ海外市場展開も積極的に推進

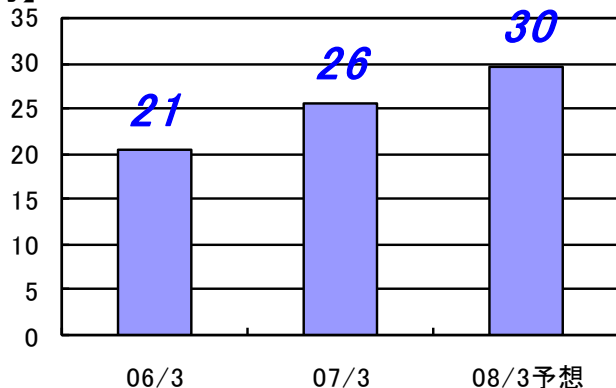


新製品「デジタル音声調整卓:AMQ1100」:
今夏、発売以来、韓国MBC局への初納入他
国内外で多くの受注を獲得し、好調に発進

設備投資

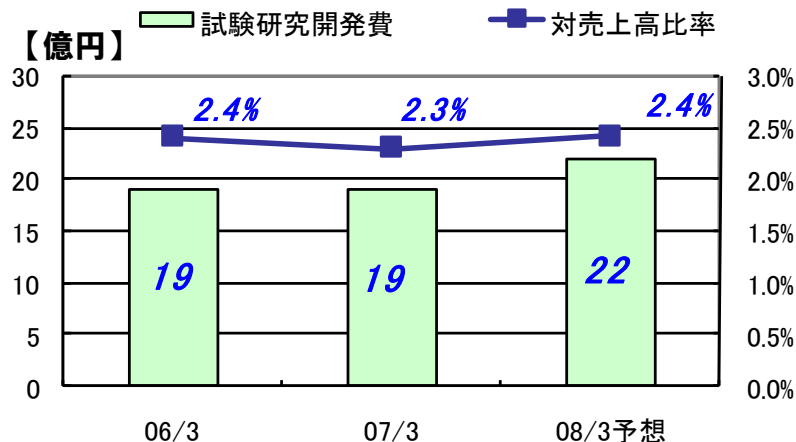
上半期の投資にやや遅れは生じるも圧電セラミック事業等の戦略事業への積極投資方針に変更なし

【億円】



研究開発関連費用

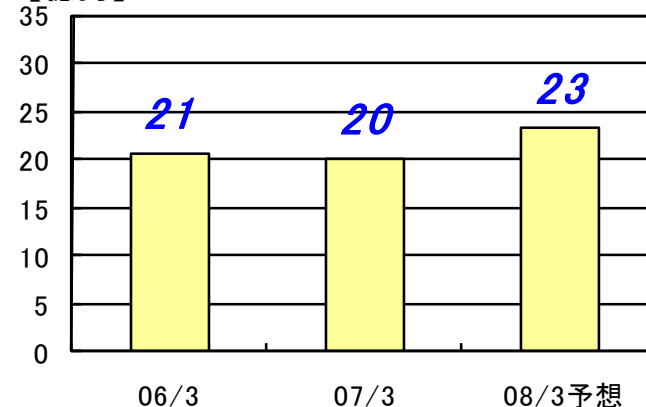
【億円】



減価償却費

期首計画の通りに推移

【億円】



・競争力強化へ向けたコア技術開発を推進

- ・次世代デジタル音声機器の開発
- ・デジタルワイヤレス関連機器の開発
- ・磁性材料関連の研究開発
- ・セラミック事業の新市場向け材料・製品の研究開発
- ・自動車市場向け各種電子部品の開発
- ・LED関連はじめ、省エネ対応製品の開発
- ・鉛フリーをはじめとする各種の環境対応向け材料・装置の高性能製品の開発
- ・半導体市場向け実装材料・装置の研究開発

弊社からのお願い

業績等の計画につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績等は、市場の変化などにより計画と異なる結果になる可能性もあることをご承知おきください

ご清聴ありがとうございました



The End